

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	12	1	基本事務事業名	地域公共施設管理事務	事務事業名	吉野コミュニティセンター管理事務	公的関与	6	シート作成日	平成23年6月14日			
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課	主務課長名	井上邦宏		シート作成者名	岡村康久				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		施設利用者										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	施設の利用者が使いやすい施設の管理を行うことで、施設の稼働率向上を図ります。									
				今年度	気軽に利用できる施設にします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 施設設備の定期的な点検と維持管理を行うことで利用者が使いやすい施設を目指します。													
	② 施設利用者の申請受付の充実を図ります。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	コミュニティセンター利用件数		年間延べ利用件数		件	目標 700	850	850	900					
						実績 810	808							
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	コミュニティセンター管理費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		3,881 千円	3,320 千円	4,438 千円								
		計(A)		3,881 千円	3,320 千円	4,438 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,257 千円	0.200 人	1,225 千円	0.200 人	1,209 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		5,138 千円		4,545 千円		5,647 千円								

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	定期的	定期的にコミュニティセンターを利用する人が増えています(フ	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ダンス・英会話・中国語講座・墨	絵・詩吟等各種講座)。利用者	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	の間	でコミセンを使うことが定着	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	しています。そのため施設の適	正な管理は必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	利用者	利用者にとって幅広く(趣味・教	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	養・仕事・スポーツ・芸能等)利	用できる施設となっていて、利	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	用の	頻度が高いため、利用受付も申	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	込みが重複しないように管理を	するのは有効といえます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	平成	平成22年度は、850件の利用があり	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ました。小	会議室(会議室・研修室)の利	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	用の	利用は年間を通して予約があり、	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	最終	目標の年間900件を目指すに	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	平成	平成22年度は、コミセンの管理	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	費を	削減するため、管理人の人	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	件	費を教育委員会にお願いし	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	て、	スポーツセンターの管理とコ	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	4	A	3	4	3	3	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	施設の老朽化に伴い修理箇所が増える恐れがあります。平成23年度は大会議室のバトン(垂れ幕用)の修理を行います。他にも雨漏りするところがあり今後修理を計画していかなければなりません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	施設の大幅な改修や修理が望めない状況では、少しずつでもできるところから修理をしていきます。					地域コミュニティ活動の場として、有効活用がされています。施設・設備については、定期的な点検を行い、適切な維持管理に努めてください。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	12	—	2	基本事務事業名	地域公共施設管理事務	事務事業名	吉野支所管理事務	公的関与	6	シート作成日	平成23年6月14日					
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課		主務課長名	井上邦宏		シート作成者名	岡村康久						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了									
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進		<input type="radio"/> 1 該当		平成	17	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		支所利用者及び市の職員													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	新庁舎完成までの間、利用者が気軽に利用でき、職員は快適に職務を行えるようにします。												
				今年度	支所の適切な維持管理を行います。												
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
① 支所の維持管理を行います。																	
② 明るく清潔な支所づくりをします。																	
③ 支所構内の環境づくりをします。(花壇の清掃管理)																	
④																	
⑤																	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標							
			指標を設定すべき事業ではありません。			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	支所費			
			平成	21	年度決算	平成	22	年度決算	平成	23	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円				千円					
		県支出金			千円			千円				千円					
		地方債			千円			千円				千円					
		その他特定財源			千円			千円				千円					
		一般財源			13,729	千円			16,553	千円			15,110	千円			
		計(A)			13,729	千円			16,553	千円			15,110	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.000	人		18,850	千円	3.000	人		18,377	千円	3.000	人		18,133	千円
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人		0	千円	0.000	人		0	千円	0.000	人		0	千円	
全体事業費(A+B)				32,579	千円			34,930	千円			33,243	千円				

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価						
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	新庁舎が完成するまでの間、支所機能を維持するため、支所の管理業務は必要です。	○ 少ない	● 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		● ある	○ ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	市民の方に便利に利用して頂くために支所の適切な管理は有効だと思います。	○ いえない	● いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている		目標を設定していないため評価できません。	○ 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している			● 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している			○ 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	吉野支所だけではなく・土成支所・市場支所どの支所でも同じ対応が市民の方にできます。効率はやいと思います。	○ 高い	● 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		● できる	○ できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	吉野支所は老朽化が進んでいて、耐震もできていないため新庁舎が早く完成してこれ以上維持補修にコストが係らないようにする必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	合併以降人も減り、歳出の削減にも取り組んできました。早く新庁舎ができるよう望みます。					新庁舎建設を控え大規模な修繕・改修は難しい状況ですが、業務の遂行に支障をきたさないよう、効率的な維持管理につとめてください。また、新庁舎建設後の支所機能の在り方について、検討が必要です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	12	—	3	基本事務事業名	農業集落排水一般管理事務	事務事業名	農業集落排水一般管理事務	公的関与	6	シート作成日	平成23年6月14日	
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課		主務課長名	井上邦宏		シート作成者名	岡村康久		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備		<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 施設の維持管理と加入・普及の促進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水供用区域(一条西地区・柿原東地区)									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	公共用水の水質保全と集落排水加入率を100%に近づけます。									
			今年度	集落排水に加入しながら施設に接続できていない家の接続の促進を図ります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 農業集落排水未加入者に、広報その他の方法で呼びかけ接続の促進を図ります。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		最終目標	
	農業集落排水施設接続戸数		接続戸数により指標を図る		戸	目標	745		776		776		776
						実績	514		567				
						目標							
						実績							
						目標							
実績													
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計		款	1 総務費		項	1 総務管理費		目	1 一般管理費	
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		3,968 千円	257 千円	390 千円							
	計(A)		3,968 千円	257 千円	390 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.400 人	2,513 千円	0.400 人	2,450 千円	0.400 人	2,418 千円				
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		6,481 千円		2,707 千円		2,808 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	農業集落排水への加入率は平成21年度は68.9%から平成22年度は73.0%となっています。これからも集落排水施設への加入及び接続の促進に取り組みます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	農業集落排水への加入促進・施設の適正な利用の啓発活動など施設を大切に使うためにも農業集落排水一般管理事務は有効といえます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	平成22年度から平成23年度で4.1%接続戸数が増えます。これは広報活動の成果というよりマンションがたくさん建ったことにより加入戸数接続戸数が共に増えました。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	広報には阿波市の広報を利用するなど毎年少ない予算で行っています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	平成22年度は、加入戸数776戸・接続戸数567戸・未接続戸数209戸となっています。この209戸の中に市営住宅(大野神団地・野田原団地)約100戸が含まれています。市営住宅を水洗化することで接続率86%になります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	集落排水の加入接続率を上げるためには、市営住宅の水洗化をしない限り望めません。住宅課の対応を望みます。					未加入者への加入促進と、加入者への適正排水に対する広報・啓発を図って下さい。使用料の適正化に向けて、検討の必要があります。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	12	—	4	基本事務事業名	農業集落排水施設管理事務	事務事業名	一条西地区農業集落排水事業施設管理・運営事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月14日		
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課		主務課長名	井上邦宏		シート作成者名	岡村康久			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	17	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 施設の維持管理と加入・普及の促進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	一条西地区農業集落排水											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	適切な施設管理を行いながら、公共用水域への処理水の水質保全を目的とします。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 施設の適正な管理を行い汚泥の水分量を安定させます。														
② 施設から排出される処理水の水質を安定させます。														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	汚泥に含まれる水分量の削減	汚泥に含まれる水分量を下げると汚泥の量が減ります。	PPM	目標	17000	18000	18000	20000						
				実績	15276	17640								
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計		款	2	事業費	項	1	施設管理費	目	1	一条西地区施設管理費	
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源	13,406	千円	14,224	千円	19,084	千円						
		一般財源		千円	千円	千円								
		計(A)	13,406	千円	14,224	千円	19,084	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.500	人	9,425	千円	1.500	人	9,189	千円	1.500	人	9,067	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)			22,831	千円	23,413	千円		28,151	千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。						<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	公共用水域への処理水の水質保全を安定させるため、適正な汚泥の管理に努めています。施設の管理業者と汚泥の抜き取り業者が同じため、余分な汚泥の抜き取りがないようチェックしています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。						<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。						<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。						<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。						<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	汚泥の抜き取り量によって経費が大幅に違ってくるため汚泥の水分量を減らすよう目標を設定し、平成21年度・平成22年度と少しずつですが水分量が減っています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。						<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。						<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。						<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。						<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成22年度は、水分量の目標18,000PPMに対して実績が17,640PPMとほぼ目標に達しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。						<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。						<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。						<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。						<input checked="" type="radio"/>	高い	供用開始以来使用料が同じため、効果に比べてコストが高くなっていると思います。	<input checked="" type="radio"/>	高い
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。						<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。						<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。						<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	平成22年度は水分量の目標の18,000PPMをほぼ達成していますが、今後も水分量が増えることがないよう細かいチェックが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	汚泥の抜き取り量、水分量ともに、今後増えることがないよう管理業者と連携を図りながら維持管理を行っていきます。					農業集落排水施設の適正な管理運営は、公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な住環境を守るため、大変重要な事業です。施設の維持管理に多額の経費を要し、効率性が悪くなっていますが、今後、他市の取り組み等も参考に、効率的な管理運営についての研究・検討を進める必要があります。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	12	5	基本事務事業名	農業集落排水施設管理事務	事務事業名	柿原東地区農業集落排水事業施設管理・運営事務	公的関与	3	シート作成日	平成23年6月14日		
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課	主務課長名	井上邦宏		シート作成者名	岡村康久			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3) 施設の維持管理と加入・普及の促進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		柿原東地区農業集落排水施設									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	適切な施設管理を行いながら公共用水域への処理水の水質保全を目的とします。								
				今年度	施設から排出される汚泥の水分量を安定させながら処理水の水質保全を目指します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 施設の適正な管理を行い汚泥の水分量を安定させます。												
	② 施設から排出される処理水の水質を安定させます。												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標			
	汚泥に含まれる水分量		汚泥に含まれる水分量が下がると汚泥の量は減ります。		PPM	目標	14000	15000	17000	20000			
						実績	12952	16605					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計			款	2 事業費		項	1 施設管理費		目	2 柿原東地区施設管理費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		16,770 千円	18,935 千円	23,227 千円							
		一般財源		千円	千円	607 千円							
		計(A)		16,770 千円	18,935 千円	23,834 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.500 人 9,425 千円	1.500 人 9,189 千円	1.500 人 9,067 千円							
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円									
全体事業費(A+B)		26,195 千円		28,124 千円		32,901 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	公共用水域への処理水の水質安定のため、適正な施設の管理は必要です。一条西地区の処理場と同じで汚泥の抜き取りについて業者任せにしないで業者と一緒に施設管理を行う必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	全て業者に任せる事はできません。処理水の水質のチェック・汚泥の水分量のチェック等を常に行うことで安定した運営が行えます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	平成21年度は12,952PPMから平成22年度は16,605PPMに水分量が削減されています。概ね目標は達成できていると思います。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	施設の老朽化に伴い年々維持補修費が増えていくのに対し、施設使用料は教養開始以来変わっていません。そのため効率性は悪いと思います。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	課題は一条西処理場と同じですが、柿原東処理場は一条(自然流下式)と違い真空ステーション方式のため、故障も多く警報が昼夜を問わず鳴ることがあります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	一条と同じ課題は一条と同じ実行計画でよいと思います。柿原は一条に比べ故障の警報がたくさんあります。平成23年度に柿原東地区の処理場のポンプ類を機能強化事業で取り替える予定です。					公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な住環境を守るため、農業集落排水施設の適正な管理運営は、環境施策の観点からも重要です。処理水の水質や水分量について確認をしながら、効率的で安定した維持管理を行って下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	12	—	6	基本事務事業名	農業集落排水機能強化対策事業	事務事業名	農業集落排水事業(機能強化)一条西地区	公的関与	6	シート作成日	平成23年6月14日	
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課		主務課長名	井上邦宏		シート作成者名	岡村康久		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 22 年 ~ 平成 23 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 下水道事業の計画的推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	農業集落排水一条西地区処理施設・柿原東地区処理施設										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	一条西地区については、不明水の流入の阻止と機器の機能回復、柿原東地区処理施設については、ポンプ類を機能強化します。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 古くなったポンプ類を取り替えます。													
② 一条・柿原共に不明水流入を止めます。													
③													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	不明水の流入量が把握できていないため指標が設定できません。				目標								
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計		款	2 事業費		項	2 施設整備費		目	1 施設整備費	
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	26,800 千円	17,600 千円							
		県支出金		千円		千円							
		地方債		千円	26,800 千円	17,600 千円							
		その他特定財源		千円	6 千円	2,000 千円							
		一般財源		千円		千円	4 千円						
	計(A)		0 千円	53,606 千円	37,204 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	1.000 人	6,126 千円	1.000 人	6,044 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		0 千円	59,732 千円	43,248 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	処理施設の機器類やポンプ類の故障は適正な施設管理に支障をきたすだけでなく、使用者の方にも大変な迷惑をお掛けすることになります。機器類が故障する前に点検・交換をすることが必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	不明水の流入を阻止したり、機器を交換することは、処理機能の適正な維持のためには有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	一条西については、工事が終わって間がないので効果は23年度の流入量を見てからです。柿原については、23年度の工事となっているため24年度に効果が分かると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	当初の計画と多少の変更はありますが、効果的に事業は進んでいると思います。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	平成22年度から24年度にかけて、農業集落排水機能強化対策事業を利用して不明水の流入を止める工事を実施します。この工事を行うことにより、処理水の減少がどれくらいになったか検証する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	工事の検証結果を受けて、処理水の減少と汚泥の量の変化をチェックしていきます。					老朽化した機器の機能回復を図り、効率的で安定した施設稼働のために必要な事業です。補助基準に基づき、事業を推進して下さい。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	12	7	基本事務事業名	農業集落排水事業施設管理・運営事務	事務事業名	一条西地区・柿原東地区農業集落排水使用料徴収事務	公的関与	6	シート作成日	平成23年6月14日			
	部局名	市民部		課名	吉野支所地域課	主務課長名	井上邦宏		シート作成者名	岡村康久				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 施設の維持管理と加入・普及の促進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水利用者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	農業集落排水施設使用料の収納率100%が目標です。										
			今年度	使用料滞納者に対し督促、徴収を行います。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 口座振替の普及を促進します。													
	② 滞納者に対して通知文で納付を促すと共に、各戸に訪問し徴収率の向上に努めます。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	農業集落排水施設使用料	農業集落排水施設使用料 収納率(現年度)		%	目標		100	100	100	100				
		実績					95.57	96.27						
	農業集落排水施設使用料	農業集落排水施設使用料 収納率(過年度)		%	目標		100	100	100	100				
		実績					4	17.8						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計			款	2	使用料及び手数料	項	1	使用料	目	1	農業集落排水施設使用料
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		千円	千円	千円								
		計(A)		0 千円	0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,257 千円	0.200 人	1,225 千円	0.200 人	1,209 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,257 千円		1,225 千円		1,209 千円								

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価							
		○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい						
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	農業集落排水施設の適正な管理運営を行うためには、使用料の徴収は欠かせません。しかし水道と違い悪質な滞納者に対し、施設の使用を止める方法がないため対応に苦慮しています。	○ 少ない	● 大きい						
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある						
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない						
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない						
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	施設使用者の90%以上が口座振替のため現年度については毎年95%以上の収納率となっています。	○ いえない	● いえる						
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる						
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない						
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる						
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	平成22年度については、悪質な滞納者に対し、根気強く徴収を繰り返し返したため例年の3倍から4倍の徴収率となっています。	○ 目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している		● 概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している		○ 十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	滞納者に対し、督促や徴収だけでは限界があり、施設使用料を払って頂くため有効な方法を考えていく必要があります。	○ 高い	● 適当						
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない						
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		● ある	○ ない						
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止
	当面の課題	最近集落排水のエリア内にマンションが多く建っています。集落排水の使用料はマンションの加入者個々にかかるため、転入・転出が激しいところでは使用料を払わずに転出されてしまい滞納分として残って行きます。悪質な滞納者に対して、施設の利用停止を含めた対応が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	滞納者に対して、文書で施設の使用停止を警告して、徴収訪問に力を入れて行きます。					使用料は、農業集落排水事業特別会計の根幹をなすものです。22年度の収納率は、向上していますが、更に、継続して、取り組みを進めて下さい。					
委員会指摘事項												